

サッカースタジアム等の整備状況について

1 要旨・目的

サッカースタジアム及び中央公園広場エリアの整備状況等を報告する。

2 現状・背景（経緯）

- ・令和3年3月31日 サッカースタジアムと広場エリア等の整備について、DB（デザインビルド）事業者を選定【代表者：大成建設】
- ・令和3年8月31日 広場エリアの賑わい施設整備・運営を担う民間事業者（P P F I）を選定【代表者：NTT都市開発】
- ・令和4年2月 1日 サッカースタジアムの工事着手
- ・令和5年3月14日 サッカースタジアムの指定管理者を選定【サンフレッチェ広島】
- ・令和5年6月12日 サッカースタジアムの命名権取得者を決定【エディオン】
- ・令和5年8月 1日 広場エリアの工事着手

3 概要

（1）工事進捗状況

ア サッカースタジアム本体（DB事業）

- 躯体・屋根工事が完了
- 内装工事、仕上工事、外構工事が最盛期
- 10月から競技・演出照明や音響設備等の稼働試験を実施中
- 11月中旬の天然芝敷設に向けフィールド内の整備工事を実施中
- ペDESTリアンデッキはエレベーター設置工事や仕上工事を実施中

イ 広場エリア（DB・P P F I事業）

- 令和5年8月から工事着手
- 造成工事を実施中で、9月中旬からにぎわい施設の基礎工事に着手



【令和5年10月24日撮影】

（2）今後のスケジュール

- ・令和5年12月28日 スタジアム本体完成
- ・令和6年 1月 ペDESTリアンデッキ完成
- ・令和6年 2月 1日 サッカースタジアム供用開始
- ・令和6年 8月 広場エリア供用開始

（3）予算（単県）

令和5年度当初予算	257,207千円	（令和4年度2月補正予算 153,170千円含む）
令和5年度9月補正	147,000千円	

（4）今後の対応

「広域からの集客」や「県全体の活性化や中枢拠点性の向上」に繋がる施設となるよう、引き続き、広島市と連携していく。